

みよるものとの如く本々三井系の社員ニ在りて  
の前提としし舊法大改の轉勤せしむる程を以て  
實際に於て三井一派が此の機会に社名を葬る可く  
評議会と近い提携の一畫策しつゝあるか否かは適  
確なる把握を要しし可くとし今社内即には妥協を以  
つて早く解決す可しとし云ふ風氣し相違濃厚なる  
ゆゑ舊の機微なる問題よりして天野社長の立場は  
相違甚峻なるありて又天野派は今社名永久の毒薬な  
りたる先づ彼等と葬つて其の後争儀を解決す可し  
と相違するありあけはうと云ふし買入んといひ相違つ